



林野庁 北海道森林管理局 根釧東部森林管理署

チュプカの森から

※ チュプカ (cup-ka) とは、アイヌ語で「日の出る方角」「東」という意味です。

冬も森林の調査を行っています

国有林では冬の間も森林の調査を行っています。雪に埋まらないように、スキーを履いたり、スノーシューを履いたりします。スキー板の裏には、アザラシの毛が貼ってあり、後ろには滑らないようになっています。



立木の直径を測っています



スキーで林内を踏査



スキー板の裏側

あわてずに避難を
(背景は知西別岳～羅臼岳)

町指定の避難場所に到着

冬の津波避難訓練を行いました

本署（標津町内）と羅臼森林事務所（羅臼町内）では、9月に津波避難訓練を行いましたが、1月26日に、雪が積もった状態での津波避難訓練を行いました。9月のときよりも、防寒着を着込んだりする時間が多少かかりましたが、落ち着いて行動すれば大丈夫と思われました。

狩猟期間が終わりました

10月から始まった狩猟期間が、1月31日で終わりました。関係機関と当署とで、月に一度、合同パトロールを行ってきましたが、1月は最終日に、根室振興局、市や町、猟友会と森林管理署で、パトロールを行いました。事故なく狩猟期間が終わり、何よりでした。

未明のうちに集合して
合同パトロールを開始国有林における
銃猟禁止区域の現地表示昔の中標津営林署の
立派な建物です

国有林を守る面々

中標津合同森林事務所を紹介します

中標津町緑ヶ丘に、西春別森林事務所・養老牛森林事務所・開陽森林事務所が1つになった、中標津合同森林事務所があります。昔の中標津営林署の庁舎を使っています。3人の森林官と2人のスタッフがおり、中標津町と一部別海町に所在する国有林の管理のため、日々、駆け回っています。

〒086-1652 北海道標津郡標津町南2条西2丁目1番16号

TEL 0153-82-2202 (代表) FAX 0153-82-2284

http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/introduction/gaiyou_syo/konsentoubu/index.html